

めぐろパーシモンホール 情報

岡めぐろパーシモンホール事業課(☎5701-2913、FAX5701-2968)

新春!デキシーランド・ジャズ・ジャンボリー

時4年1/8(土)15:00開演(14:15開場)

場めぐろパーシモンホール大ホール

出演 園田憲一とデキシーキングス、北村英治(クラリネット)ほか

¥全席指定S席5,500円、A席 5,000円

(当日券500円増し。未就学児入場不可)

チケット取り扱い ①～③。発売中

三浦謙司ピアノ・リサイタル

時4年2/25(金)19:00開演(18:30開場)

場めぐろパーシモンホール小ホール

曲目 ストラヴィンスキー「ペトルーシュカからの3楽章」ほか

¥全席指定3,300円、小～大学生 2,000円(未就学児入場不可)

チケット取り扱い ①～③。発売中

◀三浦謙司
©JeremyKnowles

チケット取り扱い

- ①チケット専用電話
☎5701-2904(10:00～19:00)
- ②チケットセンター窓口
(10:00～19:00)
- ③ホームページ
(コード①。24時間受け付け)

めぐろパーシモンホール
八雲1-1-1 区民キャンパス内

東日本大震災復興支援コンサート

～気仙沼の今を伝え、震災からの復興を共に願う

友好都市の宮城県気仙沼市ゆかりのアーティストや目黒区の音楽家たちが集い、東日本大震災から10年という時を経た今、改めて震災と向き合い、復興を願います。

時4年2/27(日)14:00開演(13:15開場)

場めぐろパーシモンホール大ホール

出演 畠山美由紀・熊谷育美(いずれもシンガーソングライター)、気仙沼市民吹奏楽団、目黒吹奏楽団、目黒区立中目黒小学校合唱団

¥全席指定1,000円(収入の一部を被災地に寄附。未就学児入場不可)

チケット取り扱い ①～③。発売中



▲畠山美由紀



▲熊谷育美

meguro
persimmon hall

No.05 めぐの日記

Megu's Diary

今月のおすすめスポット
碑文谷公園
(碑文谷6-9-11)

そろそろ区内でも紅葉が楽しめるかもと思って、碑文谷公園へお散歩に。黄色や赤に色づいてきた木々が、池の水面に映って、思わず自然の美にしみじみ。

園内には、ポニーやウサギ、モルモットもいて、子どもたちが楽しそうに動物と触れ合っている様子を見ていたら、私まで幸せな気分になっちゃった。

池にはボート乗り場もあったけど、冬はお休みなんだって。春になったら、ボートから見る桜もきれいなんだろうなあ。

めぐのプロフィール

区内に住むインテリアコーディネーター。休日に目黒のまちを訪ね歩き、おすすめスポットを日記につづっている。

碑文谷公園

弁天池のボートは、3～11月の土・日曜日と祝・休日に30分200円で乗ることができる。ポニーの乗馬(中学生以下)や小動物と触れ合いができる、こども動物広場も人気。

区内のおすすめスポットなどを日記形式で紹介する「めぐの日記」。これまで掲載した情報を、区(☎コード②)でご覧になれます。
岡広報課区報係(☎5722-9486、FAX5722-8674)めぐろ
歴史資料館
冬の企画展

昔のくらしと道具展

つくるということ

めぐろ歴史資料館では、毎年冬に、小学3年生の社会科の授業に沿って、昔のくらしと道具が学べる展示をしています。

今年のテーマは「つくるということ」。簡単にものが手に入る今とは違い、作ることが身近にあった昔の道具の使い方や作る工程を知り、そこに込められた知恵や工夫を紹介します。

時12/18(土)～4年3/6(日)

9:30～17:00

(月曜日と12/29～1/3は休館。

ただし1/10は開館し、翌日休館)

問場めぐろ歴史資料館(中目黒3-6-10、

☎3715-3571、FAX3715-1325)



座繰り(ざぐり)

繭から生糸を紡ぐ器具。取っ手を回すと、連動する木製の歯車によって軽く回る仕組み

鉄砲風呂

おけの片側に取り付けられた鉄や銅製の筒に、木炭や薪を入れて湯を沸かす道具

製麺機

取っ手を回すと、生地がローラーを通過して麺になっていく。歯車によって、取っ手を軽く回すことができる

体験
できます

●足踏みミシンを動かしてみよう

ペダルを踏むとベルトが回り、針が動きます。

時1/15、2/12・26の土曜日13:30～14:30

●鉋(かんな)掛け体験

大工道具の鉋を使って、木材を削ってみよう。

時1/22、2/19の土曜日13:30～14:30

希望者は当日会場へ